

TOKYO PRO Market

WEBセミナー

2.28 Tue

15:00-16:30

という選択

拡大する上場市場の選択肢、自社に適した市場とは？

市場選択のポイントを
東証・J-Adviser・証券会社、
3社の視点で解説。

上場の入り口として多くの企業に選ばれてきた東証グロース。しかし昨今では、TOKYO PRO Marketや名証ネクストなど市場の選択肢が広がっている。

地元根付いた地方企業や堅実なビジネスモデルの老舗企業にとって、新たな市場の選択肢はIPOの可能性を広げる。グロースで求められる高い成長可能性は実現できずとも、コツコツ積み上げた信頼や顧客基盤、他にはないニッチな製品などで勝負ができるからだ。

大事なことは、上場の入り口として自社が選択すべき市場を見極めること。

自社の成長を促進してくれる適切な市場はどこか。
このセミナーできっと見つかる。

Panelist (写真左から) :
名南M&A株式会社 代表取締役社長
中小企業診断士/宅地建物取引士
篠田 康人氏

東海東京証券株式会社 執行役員
投資銀行カンパニー名古屋担当
市川 昌広氏

株式会社東京証券取引所
上場推進部 課長
横尾 直樹氏



お申込み :

<https://www.obc.co.jp/230228>



お申込み ※右のQRコードからもお申込みいただけます。

<https://www.obc.co.jp/230228>**TOKYO PRO Marketの最新動向**株式会社東京証券取引所
横尾 直樹氏

2022年の国内における新規上場会社数は111社となり、そのうち、TOKYO PRO Market (TPM) への新規上場会社数は過去最多の21社となりました。TPMから一般市場への上場事例やTPMでの資金調達事例も複数出てきており、一般市場とは異なる新しい上場市場の選択肢として、年々注目が高まっています。今後さらに注目高まるTPMについて、その概要・コンセプト・上場会社の特徴などを解説します。

1. TOKYO PRO Marketとは？(制度の特徴)
2. 上場会社の特徴、上場までのステップ、活用事例 など

**J-Adviserから見た
TOKYO PRO Market上場**名南M&A株式会社
中嶋 和典氏

今後ますます注目の高まるTOKYO PRO Market (TPM) 上場について、J-Adviserの立場から解説いたします。豊富な証券審査実績に基づく経験からどのような企業がTPM上場に向いているのか、わかりやすく解説いたします。

1. 東海地方企業におけるTPM上場
2. 上場会社のメリット・デメリット
3. 上場準備の始め方、上場スケジュールと審査対応 など

**Talk Session :
新たな市場の選択肢と
自社に適した市場選択の
ポイント**東海東京証券株式会社 市川 昌広氏
株式会社東京証券取引所 横尾 直樹氏
名南M&A株式会社 篠田 康人氏

1. 2022年IPO市況 (TPM含む) と今後の成長戦略
2. 増える市場の選択肢、自社に適した市場選択のポイント？
2-1.名南M&A篠田氏が語る！
2019年名証セントレックス (※) 上場時の市場選択とJ-Adviserの立場で見る市場選択のポイント
2-2.東証横尾氏が語る！
TPM or 東証一般市場の選択のポイントとTPMからのステップアップ
2-3.東海東京市川氏が語る！
TPM or 地方取引所を含む一般市場の選択のポイントと上場企業の入口に適した市場選択のポイント
3. Q&A：皆さんの質問にお答えします。
ご質問はZoomのQ&Aボタンよりご入力ください。

(※) 名証セントレックスは2022年4月より名証ネクスト市場に変更されています。

横尾 直樹氏 株式会社東京証券取引所 上場推進部 課長

2006年に東京証券取引所入社。2010年から2016年まで、日本取引所自主規制法人・上場審査部に所属し、国内企業の新規上場等の審査業務に従事。その後現在に至るまで、東京証券取引所・上場推進部において、プライム、スタンダード、グロース、TOKYO PRO Marketのプロモーション業務、また上場準備企業や証券会社・監査法人等のIPO関係者に対する上場支援業務に従事 (現職)。

**市川 昌広氏 東海東京証券株式会社 執行役員 投資銀行カンパニー名古屋担当**

1988年、東海銀行 (現三菱東京UFJ銀行) 入行。1995年～2000年、同行資本市場営業部 (うち2年はIPO・M&Aコンサルティングへ出向) にて投資銀行業務に一貫して従事。2000年、東海インターナショナル証券 (現三菱UFJモルガンスタンレー証券) に出向・公開引受部、UFJキャピタルマーケット証券、UFJつばさ証券各公開引受部、IPO準備会社へ出向 (管理部長)、三菱UFJ証券投資銀行部を経て、2007年東海東京証券入社。中部地区企業のエクイティ発行、新規株式上場 (IPO)、他市場上場、M&A業務等に従事。

**篠田 康人氏 名南M&A株式会社 代表取締役社長 中小企業診断士/宅地建物取引士**

2001年、株式会社名南経営 (当時) においてM&A支援業務を手がける企業情報部の立ち上げに携わり主席コンサルタントに就任。2009年1月部門マネージャー。2014年10月、会社分割により名南M&A株式会社を設立し、代表取締役社長に就任。中小企業の事業承継型M&A支援を中心にこれまで100件以上のM&A成約実績を有する、東海地区最古参M&Aプレイヤー。

**中嶋 和典氏 名南M&A株式会社 事業戦略本部 IPO支援部 部長**

1987年日本勧業角丸証券 (現みずほ証券) 入社。1989年より同社公開引受部にてIPO業務に師事。資本市場部を兼任しながら名古屋・札幌・東京と数多くの上場会社の公開を支援。1999年東海丸万証券 (現東海東京証券) 入社。同社の公開引受部門の立ち上げとともに、名古屋・東京の各企業金融部に在籍、その後2008年より審査部へ。2016～2020年の審査部長在任中の4年半の間に32社の証券審査 (主幹事)、年間約200社におよぶシ団・社債審査の決裁に関与。2022年名南M&Aに転職、JQSとして現在J-Adviser事業の立ち上げに尽力中。

**【WEBセミナー】 TOKYO PRO Marketという選択、拡大する上場市場の選択肢、自社に適した市場とは？**

日時	2023年2月28日 (火) 15:00～16:30 (14:45からアクセス可) ※Zoomで配信いたします。
対象	IPOを予定されている経営者、CFO、経営企画部門、IPO推進部門、管理部門の方 等
定員	500名
主催 共催	名南M&A株式会社 株式会社プロネクサス/株式会社オービックビジネスコンサルタント
お問い合わせ	株式会社オービックビジネスコンサルタント 名古屋支店 米本 mail : obc-as@obc.co.jp

- ※ 講師・共催企業と同業の方、個人の方はお申込みをお断りする場合がございます。
- ※ 講師・講演内容は予告なく変更になる可能性がございます。
- ※ 新型コロナウイルスの影響により講演が中止になる可能性がございます。